

「清流が育む、
豊かな未来を拓く県南の農林業」

～インフォメーション～



●夏・秋の味覚
まるごと
キャンペーン



●農作業熱中症対策
について



●ダリア出荷始まる



●果樹シーズン
到来!



●就農支援について



●きのこ・樹実類の
出荷制限にご注意



●多面的機能支払交
付金活動の事故防止



●食育実践
サポーター制度
の案内



●ハウスぶどう栽培
について



●スマート農業
について



●県南農林
YouTube公開動画
紹介



●グリーン・ツーリ
ズム インスタグラム



●インスタ写真
特別展示ブース



●県南お問い合わせ

関心のあるところのイラストをクリック!
該当ページに移動できます!



開催中!

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン ～夏・秋の味覚まるごとキャンペーン～

県産農林水産物の安全性や美味しさを再認識し、一層の消費拡大につなげるため
キャンペーンを開催中です!!



「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

夏・秋の味覚
まるごと
2023 10/31まで
キャンペーン

旬の農産物を買って豪華賞品を当てよう!!

福島県トッピングブランド米
スタンプが7個以上集まると
5,000円相当 10名
福が来るセット

県南の味覚満喫セット
スタンプが5個以上集まると
2,500円相当 90名

参加方法

- 1 キャンペーン参加店で農産物を購入して、スタンプをゲット!
本チラシの裏面で参加店をチェック。対象の農産物を購入するとスタンプがもらえます。
- 2 スタンプを11個中5個以上集めたら本紙裏面の応募欄に記入、参加店に提出!
一人1回でも応募することができます。
7個以上...福が来るセット
5個以上...県南の味覚満喫セット
『福が来るセット』に応募すると『県南の味覚満喫セット』にも応募されます!
- 3 応募いただいた方の中から抽選で合計100名様に農産物・6次化商品をプレゼント!
当選した場合、プレゼントの受け取りは、本紙裏面記載の参加店の内、プレゼント受取欄に○が付いている店舗で受け取りをお願いします。

お問い合わせ 福島県南農林事務所 住所/福島県白河市東河町269番地(白河白河庁舎4階)
TEL.0248-23-1576 FAX.0248-23-1590
ホームページ: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/26230/>

○開催期間

10月31日(火)まで

○開催内容

管内直売所19店舗で、対象の農産物等を購入し、スタンプを集めると抽選で豪華景品が当たります!

「福、笑い+6次化商品セット
(5,000円相当)」(10名)

「各直売所厳選の農産物等セット
(2,500円相当)」(90名)

是非ご応募ください!!!



↓↓↓詳細は以下ホームページをご覧ください↓↓↓

県南農林事務所



真夏の農作業は熱中症にご注意！



暑い中での作業、お疲れさまです。

このうだるような暑さが、もうしばらく続くとの予報がされており、熱中症による事故が引き続き危惧されます。

近年、暑さ指数（WBGT）に基づいた、「熱中症警戒アラート」が出されるようになりました。

暑さ指数は人体の熱に与える影響の大きい①湿度、②周辺の熱環境、③気温に基づき算出されるものです。

気温があまり高くないからと安心せず、熱中症警戒アラートが発令されているかを確認し、作業に臨んでください。

やむを得ず暑い中で作業することもあると思いますが、こまめな水分補給と休憩時間の確保に加え、ご家族に行先を伝えるなど、いざというときの対策も徹底してください。



合言葉は「#ひと涼みしよう」！



ダリアの出荷が始まっています



埴町ではダリアの切り花が生産されており、今年は7月から出荷が始まりました。

主に首都圏へ出荷されているほか、道の駅はなわでも販売されています。

ダリアは品種改良により様々な色・形の花が作られています。お花屋さんや道の駅へ足を運んでいただくと、新たな発見があるかもしれません！



果物のシーズン到来！



毎日暑い日が続いていますが、おいしい果物の季節がやってきました。

今年は、開花が2週間ほど早かったため、収穫時期も1週間～2週間ほど早くなっています。

さらに4月の凍霜害で着果量が減少したため、農家さんは1つ1つ手塩にかけて仕上げています。

こちらは、ナシの写真です。9月に入ると「豊水」が旬を迎えます。

今年は雨が少なく、小玉傾向の品種もありますが、その分味が濃縮されて、甘くなっています！！

旬を逃さず、おいしい果物で幸せな時間をお過ごしください！！



新たに就農を考えている方へ

- 県南地域の農業を支え・発展させるために、次代を担う新規就農者の確保と育成に取り組んでいます。
- 毎年就農相談会を開催している他、随時、就農に関する各種ご相談に対応しています。就農にあたっては研修制度など各種就農支援制度がありますので、ご活用ください。

就農に関する相談窓口

- [県南農林事務所農業振興普及部](#) (TEL0248-23-1565)

- 県南地域（白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村）での就農を希望する方は、お気軽にご相談ください。なお、市町村やJ A等でもご相談に対応しています。

- [福島県農業経営・就農支援センター](#) (TEL024-521-8676)

- 就農・定着から経営発展までステージに応じた一貫支援を行っており、就農相談・就農準備に対する支援を行っています。就農場所が決まっていなくても相談でき、経営内容や就農場所、就農に向けた流れや資金などについて提案を受けることができます。



野生きのこ・樹実類の取り扱いについて

(1)野生きのこの出荷制限

県南地方で採取される野生きのこは、これまでの放射性物質検査の結果により、出荷が制限されています。

※加工食品の原料にもできません。

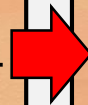
※インターネット等による通信販売や無償で他人に譲渡する行為も出荷にあたりません。



	野生きのこ (菌根菌類、腐生菌類)
該当市町村 (県南地方)	白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村
制限内容	出荷できません (棚倉町は摂取も制限されています)

(2)樹実類(きののみ)の放射性物質検査について

あけび、くるみ、とちのみについては、出荷前に県が行う放射性物質検査が必要な場合がありますのでご注意ください。



※留意事項

- ①検査に検体を出される場合は、検体を粉砕しないようお願いします。
- ②検査に必要な重量は、「くるみ(殻付き)が2kg、あけび・とちのみが1kg」です。

【問い合わせ先】

[福島県県南農林事務所森林林業部](#)

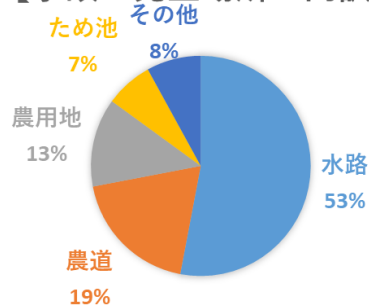
TEL:0247-33-2121



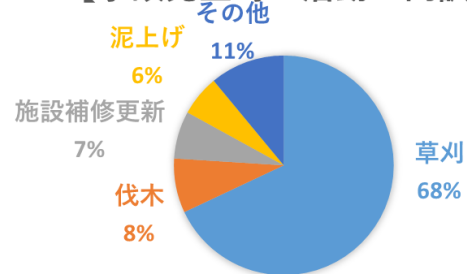
多面的機能支払交付金 共同活動中の事故発生を防止しましょう！

○令和4年度の共同活動において、全国で150件の事故が報告されています。事故の発生場所は水路（53%）が最も多く、活動としては主に草刈り作業中（68%）で、事故原因としては転倒・転落や草刈り機等との接触で（67%）を占めています。（以下のグラフは、令和4年度の発生状況内訳となります。）

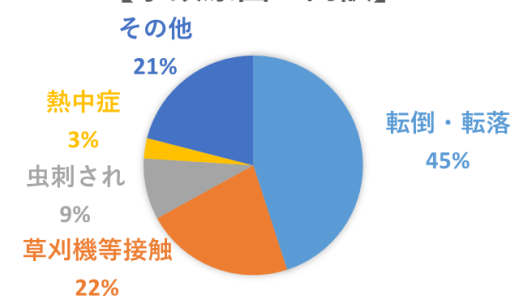
【事故の発生場所の内訳】



【事故発生時の活動の内訳】



【事故原因の内訳】



【草刈り作業の主なポイント】

- (1)防護の徹底 ⇒ 作業中はヘルメット、防護メガネ、手袋、長靴、安全靴を着用しましょう！
- (2)安全な使用 ⇒ 作業を中断する時はエンジンを切り、刃の回転が止まったことを確認しましょう！
- (3)間隔の確保 ⇒ 複数名で作業を行う場合には、15m以上間隔を置き、接触事故を防止しましょう！
- (4)休憩の確保 ⇒ 熱中症を予防するために、日陰を確保し、小まめに水分補給や休憩を取りましょう！
- (5)保険の加入 ⇒ 万が一事故が起きてしまった場合の備えとして、保険への加入を徹底しましょう！

食育実践サポーター制度について

○「ふくしま食育実践サポーター」（以下「サポーター」という。）とは、食生活・栄養、調理、生産・加工、食文化、食品製造・流通、食の安全・安心など、「食」に関する分野において、自らの知識や経験を活かした講義や実習等の実施、体験機会の提供等をとおして、地域住民、特に子どもと保護者の「食」に関する学習意欲を喚起し、食育活動を支援する方々のことをいいます。

○県では、このような方々の登録を進めるとともに、学校や地域団体の要請に応じて、サポーターを派遣しています。

○サポーターを活用したい方は、下記連絡先までお問い合わせください。



詳細はこちら→



お問い合わせ

[県南農林事務所 企画部](#)

TEL:0248-23-1527

↓ 申込書はこちらから ↓

ダウンロード ↓

ハウスぶどう栽培を振興します！

ヘッドラインに戻る



ハウスぶどう栽培



←ハクビシンの被害を受けたぶどう
(袋を破かれ、3粒ほど食害。)



園芸振興セミナーの様子↑

管内では、園芸作物の1つとして育苗ハウス等を活用したハウスぶどう栽培が広がっています。これは、空きハウスを有効活用できる園芸栽培で今後も拡大が期待されています。

しかし、こうしたぶどう園地でハクビシン等による被害が発生しており、被害対策支援を行った結果、適切な電気柵の設置が有効であることがわかってきました。そこで、ハクビシンの生態を知り、ハクビシンにあった被害対策を広く知ってもらうため、「県南地方園芸振興セミナー～ハクビシン対策について～」を開催しました。

セミナーでは、野生生物研究所「ネイチャーステーション」の古谷益朗先生がハクビシン等中型動物の生態について講義を行った後、現地ほ場にて生態を利用した複合型電気柵（ネット+電線）による対策の研修を行いました。

今後、現地ほ場を定期的に調査し、効果を情報発信しながら、ぶどう栽培技術の一つとして普及させ、ハウスぶどう栽培の拡大を進めていく考えです！

スマート農業に取り組んでみませんか？

○スマート農業とは？

先端技術を活用した農業のことです。

↳ ロボット、AI（人工知能）、ICT（情報通信技術）など

○スマート農業をやるメリットは？

- ・農作業を省力化、効率化できる！（＝楽になる）
- ・単収の向上、高品質化が期待できる！

○例えばどんな取組がある？

水管理システム（水田ファーモ）を利用して水管理を楽に！

水田ファーモは、センサーと自動水門（またはバルブ）から構成されます。センサーを水田内に設置すると、リアルタイムで水位を測定することができます。水位のデータは手元のスマホアプリでいつでも確認できます。また、水門を自動で開閉することができます。令和4年度の実証ほ場では、水管理にかかる時間を44%に短縮することができました！

みなさんもスマート農業に挑戦してみませんか？



自動水門の開閉の様子

続々

「1400のネタばらし」 動画公開中！

農林水産部の職員が、地域の魅力や、農産物の美味しさ、各種行事等をお伝えするYouTubeチャンネル！ 県南農林事務所で作成した新作動画を紹介します。気になる動画のサムネイルをクリック！

旬のブルーベリーを
美味しく味わおう！



ニラの定植のやり方
知ってる？

県南地方のダムを鳥の
気持ちになって見てみよう！



動画をみたら、
そばが食べたくなる！

当事務所HPにて投稿した動画をまとめていますので、ぜひご覧ください！(画像クリックでHPに飛びます)→

しらかわ地方グリーン・ツーリズム公式 Instagramをやっています！

しらかわ地方は自然豊かで首都圏にも程近く、「グリーン・ツーリズム」の取り組みが盛んです。そんな地域の魅力あふれる農業体験等の情報を発信していくため、Instagramを開設しています！



たくさんの方に情報を発信したい……

フォローお願いします！

下記よりご覧下さい（クリックでもOK）



インスタ写真特別展示ブース



県南農林事務所公式Instagramが更新した投稿の中で編集者が「この写真…いい!」と思ったものを独断と偏見でご紹介いたします!

(写真をクリックするとその投稿に飛ぶことができます)



← 田んぼの生き物調査!

小学生は田んぼに入る機会
は滅多にないですね!
私も童心にかえって遊びたいです。

コウヨウザンの生育状況→

食害状況を確認するための
カメラと背景がマッチして
いてお気に入りの一枚です。



← 埴町麦焼酎第二章!

度数の高いお酒にはなりま
すが、とても飲みやすかつ
たです!
私はオレンジジュース割り
で飲みました。

大池公園 紫陽花→

矢吹町にある大池公園で
撮った写真になりますが、
自分で撮った写真が可愛
かったため選びました。
すみません。



福島県農林水産部公式YouTubeチャンネル



見てくんつえ

ふくしまを応援する
『ペコ太郎』

しらかわ地方グリーン・ツーリズム 公式Instagram



阿武隈川の源流から
生まれた水の妖精
「みなもん」



SHIRAKAWA_GT_03

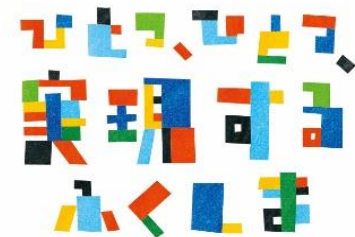
県南農林事務所公式 Instagram



KENNAN_NOURIN

お問い合わせ

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課
住所 福島県白河市昭和町269番地(白河合同庁舎4階)
TEL 0248-23-1576 FAX 0248-23-1590
ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>



最近あった怖いかもしれない話

これは私が体験した怖いかもしれない話です。

その日の夜、私は買った卵を冷蔵庫に入れようとパックからいっこお..にっこお..さんこお..と取り出し、冷蔵庫の卵ポケットに入れようとしてしまいましたがそのうちの1つを落として割ってしまいました。割ってしまった罪悪感と片付けに対する面倒くささで気持ちは落ち込み憂鬱でしたが、洗濯物を取り込もうとベランダに出てサンダルを履いたらプチッと音がしました。気のせいかと思い、そのまま洗濯物を取り込んでいました。サンダルを脱いだとき気がつきました..足の下に何かいる..！おそるおそる下を見るとそこには独特の異臭を放つカメムシが。そういえば日本カメムシ大量発生ニュースが報道されていたなあ、、、と。

次の日の夜、夕飯の支度を終えてご飯を食べようと思ったら、足の小指を壁にぶつけて小指の爪を半分失いました。とても痛かったです。

ふと、思うとこの夏の夜はいいことがあります。お気に入りの置き時計は落として壊す、プレゼントでもらった香水の液体を詰め替え中に床にこぼす、前髪を切ったら切った前髪が顔に張り付いている等、これが一週間の中の出来事だと思うと怖いです。私はこの出来事の原因を夏の暑さだと考えていますが、何かあると怖いので取り敢えず塩でも振っておこうと思います。

皆様もお気を付けください。

つれづれなるままの

担当者のつぶやき